



麦穂

東 村 山 第 一 中 学 校

令和5年度3月号

学校だより

発 行 者 校 長 坂 下 惣 栄

今週の土曜日 3/9 の学習発表会、皆さんが一生懸命授業に取り組んでいる姿が
思い浮かぶ作品を見学できるのを楽しみにしています。

今年1月からインフルエンザやコロナなど感染症にかかってお休みする生徒が
多かったのですが、またここにきて流行っているようです。体調の悪さ、ではなく、
普段と違う体調の変化に注意してください。早め早めの休養を心がけて、土曜日の
学習発表会には万全の状態で参加してください。

さて、3月に入り、少しずつ暖かくなってくると、別れと出会いの季節がきたと
感じます。春の光は嬉しいのに、なんとなく寂しいような、切ないような。特に3
年生がこれから卒業式の練習で歌う卒業式歌が聞こえてくると、えも言われぬ気持ち
になってきます。

学校で一番大切な行事である卒業式と、期待と不安の進級の季節となりました。
卒業する前、進級する前にお別れをしっかりとっておきましょう。「立つ鳥跡を濁さ
ず」ということわざがあります。立ち去るものは自分のいた跡が見苦しくないよう
に整理をしていくべきという戒めや引き際は美しくあるべきという意味があるそ
うです。教室や使用した場所は大掃除などできれいに整理できますが、人間関係は
どうでしょうか？

進級でクラスが変わっても仲の良かったクラスメートとの関係は続くかもしれませんが、新年度の4月始業式の日、新クラスでの出会いの時、昨年度までのお付き合いを引きずったり、こだわったりしてはいけません。「あの子と一緒に良かった」「誰々と離れて悲しい」など。人への強すぎるこだわりや執着は、新しい出会いの妨げにしかありません。友人同士でも「立つ鳥跡を濁さず」です。ひとまずの別れを「この1年間お世話になりました」という感謝の気持ちで行い、今のクラスとクラスメートへの心のけじめ【整理】をこの3月はつけて4月を迎えてほしいと思います。

別れをして心のけじめをつけても、良い思い出は残り、心を温め続けてくれるものです。どんな新しい仲間ができるか楽しみになるよう、まずはこの3月、今のクラスとしっかりとお別れをしてください。